



2019年11月22日

「MAZDA3」が「2020 中国カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞

「MAZDA3」が、「2020中国カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞しました。マツダ車による同賞の受賞は、初となります。「2020中国カー・オブ・ザ・イヤー」の選考対象は、2018年10月1日から2019年9月30日まで、中国本土で発売された194モデルです。38名の自動車ジャーナリストなどによる採点の結果、10車種のノミネート車の中から、「MAZDA3」が「2020中国カー・オブ・ザ・イヤー」に選出されました。



MAZDA3

MAZDA3は、日本の美意識の本質を追求した、深化した「魂動デザイン」を体現。ワンモーションのシンプルな動きでフォルムを描きつつ、繊細なボディ造形による光の移ろいやリフレクションの動きによって、これまで以上に力強く、より自然な生命感をつくり込みました。また、人間の持つバランス能力を最大限に引き出すことを追求した、新世代車両構造技術「SKYACTIV-VEHICLE ARCHITECTURE」や、幅広い走行シーンで意のままの加減速を可能にする、最新のSKYACTIVエンジンを搭載。人間を中心に設計するという思想に基づき、クルマとしての基本性能を飛躍的に向上させ、走る・曲がる・止まるという、クルマの動きが自然に感じられるよう磨き上げています。

中国向けのMAZDA3*は、2019年8月より中国の「長安マツダ汽車有限公司」で現地生産を行っています。

マツダは今後も、より多くのお客さまに愛される商品や技術、サービスをお届けすることで、お客さまと特別な絆で結ばれたブランドになることを目指してまいります。

以 上

* 中国では、セダンモデルのみ導入。